

福地小学校5・6年生が スイーツの製造・販売に挑戦！

小・中学校で行われている「総合的な学習の時間」の授業で、福地小学校5・6年生が定めたテーマは「福地をPRするお菓子を作り、たくさんの人に福地を知ってもらおう」。お菓子は、福地のホテルや川がイメージできる「琥珀糖」と決めて取り組んでいます。

コロナ禍で思うように計画が進められない中でも準備を続け、10月6日に高梁城南高校の生徒グループ(「ジョナカフェ」を企画・営業している)と、琥珀糖をカフェで提供することについてオンライン会議を行うと、10月12日には三宅製菓本店(成羽町下原)の代表・三宅祥晴みやけよしはるさんを小学校へ招いて製造を学び、また、その後の販売などについても話し合いました。

☎福地小学校 ☎ 42-2538



高梁城南高校の生徒とオンライン会議(ジョナカフェで撮影)



三宅製菓直伝の琥珀糖作り

ジョナカフェで お茶・琥珀糖セットを販売

「カフェを通じて、高梁市や学校のことを伝えたい」という思いから、高梁城南高校の生徒が企画・営業を行っている「ジョナカフェ」。ポルカ天満屋ハピータウン内にあり、市内の飲食店と共同開発したスイーツや飲み物も多く楽しめる人気店です。

そんなジョナカフェで12月1日(水)限定で登場するメニューは「お茶・琥珀糖セット」。当日は、福地小学校の児童たちがスタッフとして登場します。小学生と高校生の協働カフェでの時間をお楽しみください。



「私たちが製造・販売します」

日時 12月1日(水)
午前10時30分～午後1時30分
☎高梁城南高校 ☎ 22-2237



10月9日 八幡神社・八重籬神社 備中たかはし松山踊りを奉納



新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、今年も開催が中止となった備中たかはし松山踊り。この日は、市内にある松山踊りの保存会などが、新型コロナウイルス感染症の収束と来年の開催を願って、市内の神社2箇所ので地踊りと仕組踊りを奉納しました。踊り手たちは、370年以上続く伝統を守りたいという想いを込めて力強く舞っていました。

10月9日 平松政次球場 平松政次さん野球殿堂入り記念品の贈呈式



市出身でプロ野球・大洋ホエールズ(現横浜DeNAベイスターズ)で活躍した平松政次ひらまつまさじさんの野球殿堂入りを記念して、平松さんと長年交流がある南カリフォルニア岡山県人会会長の藤本章ふじもとあきらさんからレリーフや写真パネルなどの記念品が贈呈されました。藤本さんは「この球場を使う子どもたちに平松さんの功績を知ってもらい、プロ野球選手を目指してほしい」と思いを語りました。